

2025年2月14日

新たな限定追加型投資信託商品の取扱いを開始します

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、**2025年2月14日（金）より、以下の限定追加型投資信託商品の取扱いを開始**いたします。

記

1. 取扱いを開始する商品

ファンド名	運用会社
ニッセイ／シュローダー好利回り CB ファンド 2025-03 (為替ヘッジあり・限定追加型)	ニッセイアセットマネジメント

2. 取扱開始日

2025年2月14日（金）

当初申込期間 <窓口のみ受付>	継続申込期間 <窓口・インターネットバンキングで受付>
2025年2月14日（金）～2025年3月14日（金）	2025年3月17日（月）～2025年4月22日（火）

3. 主な特徴

- 日本を含む世界のCB（転換社債）に投資します。
- 信託期間を勘案しつつ、相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資します。
- 外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。
- 信託期間約5年の限定追加型の投資信託です。
 - ・信託期間は2025年3月17日から2030年3月8日までです。
 - ・購入の申込みは、2025年4月22日までの間に限定して受け付けます。

ちば興銀では今後もお客さまニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの見直しを行い、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当行ではご購入、ご売却のお申込みについて取扱いを行っております。投資信託の設定および運用は各運用会社が行いません。
- 投資信託は、投資元本が保証されている商品ではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。
- 投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- 投資信託の基準価額は、組入れ有価証券(株式・債券等)等の値動きにより変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 組入れ有価証券(株式・債券等)等の価格は、株式指標、金利、その他有価証券等の発行者の信用状態の変化等や、取引が十分な流動性の下で行えない(流動性リスク)等を原因とした値動きにより変動します。
- 外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動(為替変動リスク)により基準価額が変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 投資信託のお申込に当たっては、当行所定のお申込手数料(最大 3.3%〔税込み〕)がかかるほか、一部のファンドは換金時に信託財産留保額(最大で基準価額の0.5%)がかかります。また、保有期間中には、信託報酬(実質最大 2.42%〔税込み〕程度)がかかるほか、組入れ有価証券の売買委託手数料や監査報酬等のその他の費用(運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません)がかかります。なお、当該手数料の合計額については、お客さまがファンドを保有される期間等により異なりますので、表示することができません。また、上記の費用については、作成時点のものであり今後変更になることもございます。くわしくは、各ファンドの契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
- 投資信託をご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を十分にご理解のうえお申ください。

ニッセイ／シュローダー 好利回りCBファンド

2025-03(為替ヘッジあり・限定追加型)

追加型投信／内外／その他資産(転換社債)

当ファンドの3つのポイント

① 好利回りのCBに投資

- 債券的性質が強く、相対的に利回りが高いCBを組入れます。
- **利回りに応じた収益を確保**することを主眼に、ポートフォリオを構築します。

② 5年以内に償還するCBを持ち切り

- ファンドの信託期間(約5年)内に償還がみこまれるCBを組入れ、償還まで継続保有することを基本とします。
- **信託期間終了時点における基準価額の下振れリスクを抑制**し、収益を確保することをめざします。

③ 長期間の為替ヘッジ

- ファンドの信託期間(約5年)に応じた長期間の為替ヘッジを行います。
- **為替変動リスクの低減に加え為替ヘッジコストの変動リスクを抑制**し、円ベースの収益を安定させることをめざします。

モデルポートフォリオのご紹介



(ご参考)為替ヘッジコスト、運用管理費用控除後の実質的な最終利回りのイメージ



出所)シュローダーのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 実質的な最終利回りは購入時手数料およびその他の費用等を考慮していません。モデルポートフォリオの最終利回り：プットオプション付のCBは権利行使日を償還日として算出しています。為替ヘッジコスト：各通貨の対円での長期金利差に市場で実際に取引する際にかかる長期のベースコストを加味した想定値であり、実際のヘッジコストとは異なります。運用管理費用：投資対象ファンドの運用管理費用を加味した実質的な負担を記載しています。

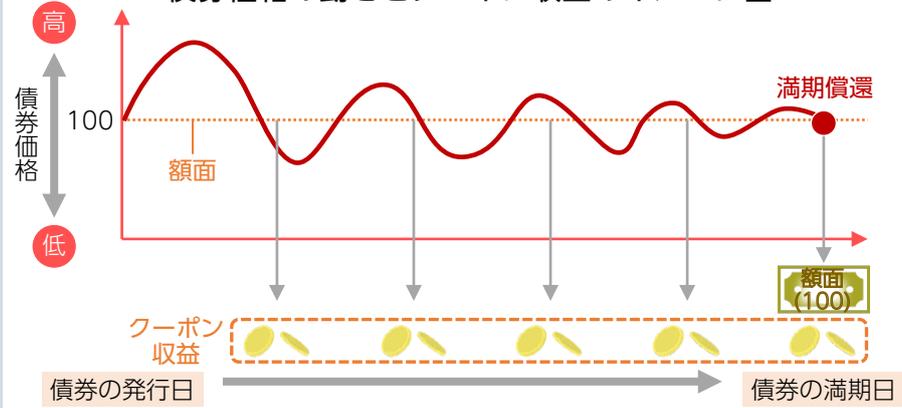
上記は2025年1月6日時点のモデルポートフォリオのデータを示したものです。上記の数値は当ファンドのものではなく、市場環境によって変動します。実質的な最終利回りは、モデルポートフォリオ組入銘柄の最終利回りを組入比率で加重平均した値から為替ヘッジコストの想定値と運用管理費用を控除したものであり、当ファンドを信託期間終了まで保有した場合の運用利回りを示すものではありません。上記は将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありませんので、あくまでご参考としてお考えください。

CB(転換社債)とは？

- CB(Convertible Bond：転換社債)は、あらかじめ定められた価格(転換価格)で株式に転換できる権利が付与された**債券**です。

債券の基礎

<債券価格の動きとクーポン収益のイメージ図>



- 債券は一般に、発行時の条件に従って**クーポン**が支払われ、満期日には**額面金額**が支払われます。
- 「**最終利回り**」とは、債券が満期償還を迎えるまでに受け取ることが出来る**クーポン収益**や**償還差損益(額面と購入価額の差)**等の合計額が投資元本に対して1年当りどれくらいになるかを表す指標です。

クーポンがゼロの債券もあります。

- CBは一般に、株式と債券の両方の性質をあわせもっています。
- 当ファンドではCBの**債券的性質**に着目し、**相対的に安定した収益を確保**することをめざします。

債券的性質が強まる場合

転換対象株式の株価が転換価格を下回って下落していく場合

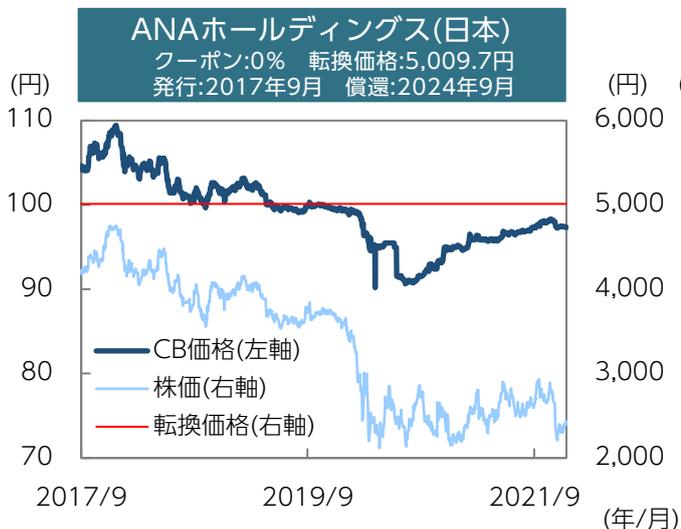
- 転換権の価値が低いため、株価連動性が低い
- 株価上昇時の値上がり期待は低い、株価下落時には債券としての価値が下支え要因に
- CB価格が低く、利回りが高い

株式的性質が強まる場合

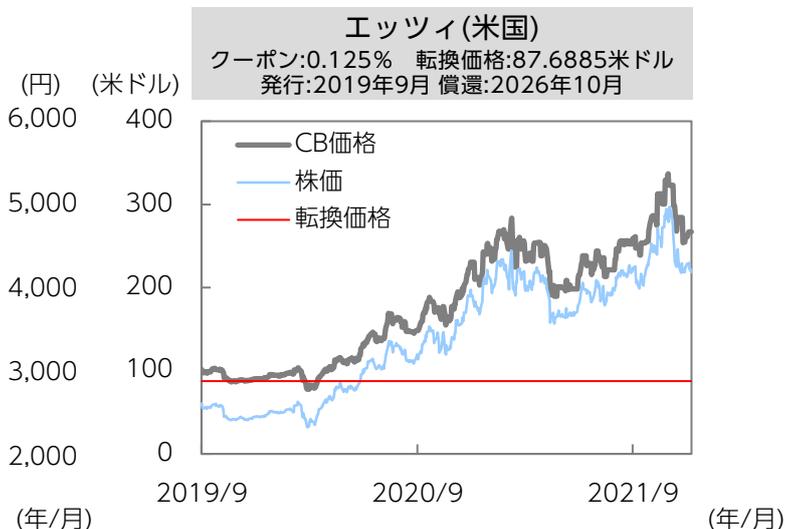
転換対象株式の株価が転換価格を上回って上昇していく場合

- 転換権の価値が高いため、株価連動性が高い
- 株価上昇時には値上がりが期待できる一方、株価下落時の下値抵抗力は相対的に弱い
- CB価格が高く、利回りは低い

<債券的性質が強まった局面の例>



<株式的性質が強まった局面の例>



出所)ブルームバーグ等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
 データ期間：<ANAホールディングス>2017年9月19日～2021年12月31日(日次)、<エッティ>2019年9月23日～2021年12月31日(日次)
 上記はCBの一般的な性質を示したものであり、すべてのCBにあてはまるとは限りません。特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該発行体の銘柄を組入れることを保証するものではありません。

モデルポートフォリオの概要

CB組入上位5銘柄(2025年1月6日時点)

	銘柄名	企業概要		
		格付	最終利回り	クーポン
1	ワールドライン	デジタル決済処理プラットフォームを提供するフランスに拠点を置く会社。		
		BBB-	4.61%	0%
2	ラグフィン	ルクセンブルクに拠点を置く、蒸留酒業界で最も著名な企業のひとつであるカンパリ・グループの持株会社。		
		BBB-	5.69%	3.5%
3	グローバルウェハーズ	米国、ヨーロッパ、アジアに製造施設を持つ半導体メーカー。電子機器用の高度な半導体を製造している。		
		BBB-	3.27%	1.5%
4	エアビーアンドビー	旅行情報・予約サイト運営会社。ウェブサイトやモバイルアプリケーション経由で宿泊、ホームステイ、および旅行サービスを提供する。		
		A-	5.18%	0%
5	ユービーアイソフト・エンターテインメント	ビデオゲームを制作、編集、販売するほか、教育ソフトウェア開発を手掛けるゲーム開発会社。		
		BBB-	5.24%	2.875%

組入銘柄の例

メルカリ

日本 一般消費財・サービス BB

- 日本最大のフリーマーケットサービス「メルカリ」を運営。

<CB価格の推移>

クーポン：0%
償還：2028年7月



データ期間：2021年6月28日～2024年12月31日(日次)

出所)シュローダー、ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

スナップ

米国 コミュニケーション・サービス B+

- スマートフォン向けの写真共有ソーシャルアプリ「Snapchat」を提供。

<CB価格の推移>

クーポン：0.125%
償還：2028年3月



データ期間：2023年2月20日～2024年12月31日(日次)

「モデルポートフォリオ」とは、これから運用を開始するファンドのイメージをつかんでいただくための仮のポートフォリオのことです。ファンドの実際のポートフォリオとは異なりますので、あくまでご参考としてお考えください。モデルポートフォリオに関する情報は2025年1月6日時点の市場環境に基づいて作成したものであり、実際の組入銘柄と組入比率は、運用担当者の判断、市況動向、ファンドの資金動向等により変わります。将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、特定の銘柄の推奨を意図するものではありません。

ファンドの特色

- 1 日本を含む世界のCB(転換社債)に投資します。
- 2 信託期間を勘案しつつ、相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資します。
- 3 外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。
- 4 信託期間約5年の限定追加型の投資信託です。

◆ 購入の申込みは、2025年4月22日までの間に限定して受け付けます。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

※ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

- 当ファンドは、主に国内外の転換社債を投資対象としますので、株価変動や金利変動等による組入転換社債の価格の下落、組入転換社債の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。
- 当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「CB(転換社債)投資リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。

ファンドの費用

● 購入時手数料：上限2.75%(税抜2.5%) ● 信託財産留保額：0.5% ● 運用管理費用(信託報酬)／実質的な負担：年率1.1495%(税抜1.045%)程度 ● 監査費用：上限年率0.011%(税抜0.01%) ● その他の費用・手数料：組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等 ● 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

ご留意いただきたい事項

● 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。● 当資料はシュローダーの情報をもとにニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。● 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。● 当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。● 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なしに変更されることがあります。● 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。● ファンドのお取引に関しては、クーリング・オフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

設定・運用は



ニッセイアセットマネジメント



商号等：株式会社千葉興業銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第40号
加入協会：日本証券業協会

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会